

バレーボール



6月3日(月)、職能開発科では2年連続で警視庁フォートファイターズの特別授業を受けました。井上人哉監督、平林康裕コーチ、伊藤裕之介選手の3名にご来校いただき、直接指導や交流試合を通してバレーボールの楽しさや難しさを学びました。今年のテーマは「スパイク!!」。ジャンプのタイミングを合わせることに苦戦していましたが、生徒全員がチャレンジしました。

本校では、東京2020を機に、東京(地元)で活躍する人たちと“スポーツ・文化でつながる”ことを大切にして、様々な教育活動に取り組んでいきます。



良いスパイクを打つためには、**ボールを打つ手と反対の手**の役割が重要だということを教えていただきました。かっこいいスパイクが打ちたい!!

昨年教わったオーバーパス、アンダーパスのおさらいも。



足立特別支援学校は警視庁フォートファイターズを応援しています!